

豊里



登山ガイドと充実した秋登山

「第32回豊里地区市民登山のつどい」(豊里公民館主催)は9月5日、蔵王で開催され19人が参加しました。当初は、蔵王山熊野岳への登山を予定していましたが、天候不良により、刈田岳山頂のレストハウスから蔵王山の登山口の1つである大黒天へ下るルートに変更。登山ガイドから、地形や草花などの説明を聞きながら、1時間半ほどで大黒天へ到着しました。参加者らは「短いルートながらも内容の濃い登山になった」と満足げに話していました。

交通死亡事故ゼロ2500日達成

吉田地区の「交通死亡事故ゼロ2500日達成表彰式」は9月7日、迫庁舎で開かれ、登米市交通安全対策協議会と佐沼警察署から吉田地区コミュニティ運営協議会(高橋正司会長)へ褒状が贈られました。同地区は、2013年10月31日から交通死亡事故ゼロを継続しており、9月4日で2500日を達成。高橋会長は「2500日を達成できたのは素晴らしい。これからも交通死亡事故ゼロを継続していきたい」と決意を新たにしました。



米山

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします

迫



地名から読み解く新田の歴史

「地名から知るふるりの歴史」講演会(新田地区コミュニティ推進協議会主催、星昭男会長)は9月15日、新田公民館で開かれ、地域住民50人が参加しました。講師の太幸幸子氏は、新田の地名の由来を解説するとともに、地名には当時の生活や自然災害に関するものが多いことから、変えることなく後世に伝えていくことの大切さを説きました。参加者からは「新田の歴史が分かり愛着が沸いた」、「防災に役立てたい」などの感想が寄せられました。

石越



健康と交流を育むラジオ体操

新型コロナウイルス感染症対策として始まった、「みんなでラジオ体操」(石越コミュニティ運営協議会主催、菅原健一会長)は9月1日から10月29日までの火曜日と木曜日、午前9時から石越総合運動公園で実施されています。この事業は新型コロナによる運動不足の解消や住民同士の交流が目的。事前の申し込みは不要で、誰でも参加することができます。9月17日には、8人が元気に体を動かした後、参加者同士で談笑し合い、交流を深めました。

地域への感謝伝える奉仕活動

登米小学校(岩淵達郎校長、児童187人)、登米中学校(小林信之校長、生徒112人)、登米高等学校(佐々木真由美校長、生徒307人)による「小中高合同奉仕活動」は9月17日、登米町内で実施され、児童生徒382人が参加しました。合同奉仕活動は、子どもたちが活動を通して地域の伝統や文化への理解を深め、地域の中で自分ができていることを考えることが目的。子どもたちは地域へ感謝しながら、文化財建造物や道路などの清掃に励みました。



登米

ルールを学び交通事故を防ぐ

西郷小学校(小野寺由子校長、児童76人)の「秋の交通安全教室」は9月16日、秋の交通安全市民総ぐるみ運動に合わせて実施されました。交通安全教室は、交通ルールと安全な自転車の乗り方を学び、交通事故を防ぐことが目的。1、2年生は道路の横断の仕方、3年生以上は自転車の安全な乗り方について学んだ後、校外の路上で実践しました。児童は正しいルールとマナーを身に付けようと熱心に取り組んでいました。



南方

東和



風水害に備えて土のうを準備

市消防団東和支団の水防訓練は、9月13日、東和地区内の各消防団詰り所で行われ、68人が参加しました。東和地区では、昨年の台風19号により道路が冠水し、町内の行き来ができなくなった経験をもとに、風水害時の水防活動について情報共有。その後、初期対応が必要となる土のう作りを実施しました。集まった消防団員は、手際よく短時間で約千個の土のうを製作。来るべき風水害に備え、東和地区内の消防団拠点に分散して保管しました。

津山



行方不明者発見に感謝状贈呈

「感謝状贈呈式」は9月24日、登米警察署で行われ、森脇崇登米警察署長から佐々木邦彦さん=津山町石貝=、市消防団津山支団(西條芳夫支団長)、警察犬訓練士の松本章さんへ感謝状が贈られました。佐々木さんは8月27日、津山町柳津地内で発生した行方不明者の発見に貢献。感謝状を受け取った西條支団長は、「行方不明者を無事保護できて安心しています。地域の人たちや消防団員の協力で感謝している」と話していました。

交通安全運動を積極的に推進

上沼地区の「交通死亡事故抑止功労表彰」は9月29日、中田生涯学習センターで開かれ、登米市交通安全対策協議会と佐沼警察署から上沼コミュニティ運営協議会(伊藤源司会長)へ褒状が贈られました。同地区は、2017年12月から交通事故死亡ゼロを継続し、20年9月25日に千日を達成。伊藤会長は「協議会では安全・安心を目指して交通安全運動を推進してきた。今後も記録を伸ばせるよう努力していきたい」と抱負を述べました。



中田